

# みなみ

R7 竜王南小学校便り

No. 3

2025.6.20 発行  
甲斐市立竜王南小学校



学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

— やる気 こん気 げん気 —

## 温故知新 ~みんなで心をついに~

5月27日（火）～29日（木）の3日間、6年生が修学旅行に行ってきました。幸い、雨に降られることもなく、気温もさほど高くなく、過ごしやすい天候の中で、全行程を実施することができました。

修学旅行のテーマは、温故知新～みんなで心をついに～でした。その設定理由は、「修学旅行は私たち6年生にとって、最大の行事です。そして、この全員で宿泊することは今後二度とありません。一度きりの修学旅行がみんなにとって大切な思い出になるようにしたいと思います。『温故知新』は過去の事実を研究し、そこから新しい知識や見解をひらくことを意味します。今知っている事実から『行って』、『見て』学びを深め、『新しいこと』を見つけていきましょう。また、心をついにみんな学び、協力して全員が多くのことを身につけて、成長できる3日間にしたいと考えました。」というものでした。このテーマの下、6年生は、貴重な経験をすることができました。



大仏を前にして



国会議事堂にて

1日目は、鎌倉散策が中心でした。高德院の大仏を見学した後、鎌倉ガイドさんとともに、それぞれの計画にしたがって巡り、鶴岡八幡宮にゴールしました。そして、お待ちかねの小町通りでの買い物。鎌倉ガイドさんは付かず班ごと自分たちだけで行動します。多くの班が有名なお菓子を買うのに時間を費やしてしまい、予定の時刻に間に合うか心配されましたが、全ての班が時間を守り買い物を終えることができました。宿舎には、学年全員で、鎌倉駅から江ノ島駅まで江ノ電に乗り向かいました。

2日目は、東京の見学です。国立科学博物館では、様々な展示物があり見応え十分で、班によって、じっくり時間をかけて丹念に見たり、また、多くのものをくまなく見たりして、興味関心に沿って充実した時間を過ごすことができました。東京タワーでは、バスの中からタワーが見えると歓声が沸き起こり、展望デッキからは大都会の風景を堪能しました。国会議事堂や第五福竜丸の見学では、説明してくれた方が熱心にとっても丁寧な説明をしてくださり、6年生の聞き入る姿が印象的でした。児童にとって、それぞれの見学場所が忘れられない思い出となったのではないのでしょうか。

3日目は、一番の楽しみである東京ディズニーランドです。宿舎から程なくして到着しました。木曜日ということだったのか、比較的に入場者が少なく、児童が計画したアトラクションにかなり乗ることができたようでした。途中、教師の待機場所を訪れてチェックを受けるのですが、どの班も笑顔が見られました。最終の集合時刻にも遅れることがありませんでした。

3日間、竜王南小修学旅行団として、心をついに行動することができました。仲間との関わり、目にしたものの一つ一つが、きっと6年生の脳裏に深く刻まれたと思います。

# みんなで協力してレベルアップしよう～仲を深めて礼儀正しく～

6月11日（水）・12日（木）には、1泊2日で5年生が林間学校に行ってきました。出発はあいにくの雨の中となりました。

ハヶ岳少年自然の家に着いて、野外炊事でカレーライスを作っている頃までは、雨足が強かったのですが、徐々に天気が回復し、楽しみしていた冒険ハイクを無事行うことができました。そして、予定通りにキャンプファイヤーとなりました。児童がこの



雨が上がりキャンプファイヤー



林の中を進む絵図ハイク

ために、練習を重ねてきたスタンプが発表されました。翌日は、天候にも恵まれ絵図ハイクを実施しました。少し疲れも見えていましたが、全員安全にゴールすることができました。宿舎では、トイレのスリッパを率先して整頓する姿も見られました。

児童の素晴らしいチームワークが発揮され、充実した林間学校となりました。「みんなで協力してレベルアップしよう～仲を深めて礼儀正しく～」のテーマを達成して帰校することができました。

## 感謝状をいただきました

昨年度児童会活動の取組で、書き損じはがきを収集しました。その活動に対して、この度、甲府ユネスコ協会を通じて感謝状をいただきました。

書き損じはがきを収集する運動は次のような趣旨です。

1989年に開始した「ユネスコ世界寺子屋運動」は、はがきや切手などを募金に変えて学びの場を広げていく運動です。アフガニスタン・カンボジア・ミャンマーなどの現状を理解して支援し、人材を育成し、自立した持続可能な社会づくりを応援していくものです。甲府ユネスコ協会では「14枚のはがきでひとりが1カ月学校に通えます。」を合い言葉に、書き損じはがきの収集に努めています。



## 広がる人権を尊重する輪

5月16日（金）に、人権の花運動の中で、バルーンリリースを行ったことをお伝えしましたが、児童のメッセージと種子の付いた風船が、埼玉県八潮市緑町にお住まいの方のお宅に着地したということで連絡をいただきました。また、いただいた花は、玄関前の花壇に植えられています。児童の心に中に、人権を尊重する気持ちが育ち、その輪が広がっていくことを願っています。

### お知らせ

7月1日（火）、甲斐市福祉部による「健やかサポート訪問」が実施されます。

（文責 本田 司）